

認証サービスの手引き

－ 抜粋版 －

認証の引用、認証マーク及び認定シンボルの使用



この文書は、アイエムジェー審査登録センター株式会社の認証プロセスとその要求事項を依頼者の方にご説明し、ご理解いただくために作成したものです。ご不明な点がございましたらご質問ください。

アイエムジェー審査登録センター株式会社

〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸一丁目11番11号 NMF横浜西口ビル6階

TEL 045-620-3660 FAX 045-620-3670

<https://www.imj-shinsa.co.jp>

6 認証の引用及び IMJ 認証マーク、JAB 及び ISMS-AC 認定シンボルの使用

6.1 認証の引用及び IMJ 認証マーク、JAB 認定シンボル、ISMS-AC 認定シンボルの使用許可

依頼者は、認証の引用を登録証書に示された有効期間内で行うことができます。同様に、IMJ 認証マーク、JAB 認定シンボル、ISMS-AC 認定シンボルの使用ができます。JAB 認定シンボル及び ISMS-AC 認定シンボルの使用は、該当する認証に関し、IMJ がそれぞれ JAB、ISMS-AC より認定を受けている場合に限りです。

6.2 IMJ 認証マーク、JAB 及び ISMS-AC 認定シンボルの表示方法

IMJ 認証マーク、JAB 及び ISMS-AC 認定シンボルは、清刷り(データ)で提供されます。IMJ 認証マーク、JAB 及び ISMS-AC 認定シンボルの使用にあたっては、下記①～③に留意願います。

- ① JAB 及び ISMS-AC 認定シンボルの表記は任意です。
- ② JAB 及び ISMS-AC 認定シンボルを表記する場合は、付表 2 に従い、必ず IMJ 認証マークと併記してください。
- ③ ホームページ、名刺等に表記する場合は、表記案を事前に IMJ 登録部に提示して適切性を確認してください。

6.3 認証文書(登録証書及び審査報告書の類)及び IMJ 認証マーク、JAB 及び ISMS-AC 認定シンボルの使用方法

認証文書及び IMJ 認証マーク、JAB 及び ISMS-AC 認定シンボルの使用にあたっては、以下を順守願います。

- ① インターネット、パンフレット若しくは広告、又は他の文書等の媒体にその認証を引用する場合、IMJ の要求事項に適合すること。
- ② その認証に関連して誤解を招く表明を行わず、又は他者による表明も許可しないこと。
- ③ 認証文書又はその一部を、誤解を招く方法で使用又は他者による使用を許可しないこと。
- ④ その認証の一時停止又は取消しがされた場合、IMJ の指示に従い、認証の引用を含む全ての広告物の使用を停止すること。
- ⑤ 全ての認証の範囲が縮小された場合、全ての広告物を修正すること。製品及びサービス、プロセスを IMJ が認証したと受け取られる方法で、マネジメントシステム認証を引用しないこと。
- ⑥ 認証の範囲外である活動に認証が及んでいると受け取られないようにすること。
- ⑦ 認証システムの評判を落とす等、又は社会的信用を失墜させる方法で認証を使用しないこと。
- ⑧ 製品及びサービスが認証を取得したと誤解を与える箇所に用いないこと。
- ⑨ 認定シンボルを付した封筒等に入れる物は、認証された範囲の文書、広告、パンフレット等とする。

⑩ 認定シンボルは、IMJ の認定番号が明記された状態で使用すること。

審査やその他の情報から、認証の不適切な引用又は認証文書、IMJ 認証マーク、JAB 認定シンボル、ISMS-AC 認定シンボルの誤解を招く使用を確認した場合、修正及び是正処置の要請、一時停止、認証の取消し、違反の公表及び必要であれば法的処置を含め、適切な追加処置をとる場合があります。

付表2 「IMJ 認証マーク サンプル使用方法」

(1) IMJ 認証マーク単体の使用方法

図1 ログマークの構成 (赤色)



IMJ 認証マークは図1のように2種類あり、赤色 (図1)、黒色1色 (図2)、金色1色 (図3) より、お選びいただけます。

赤色 (上図) の場合の指定色は、赤色部 DIC:199 、黒色部 DIC:514 、もしくは赤色部 C:5 M:100 Y:85 、黒色部 K:80 を使用してください。

色指定をせずに、白黒印刷の黒色1色での印刷も可能です。

また、単色で使用する場合は白黒印刷を基本としますが、下地の色を考慮し、用途に応じて (コーポレートカラー等) 他の色を使用することができます。認証された規格の名称が明瞭に識別できる色を選択してください。

黒色1色の場合

図2 ログマークの構成 (黒色)



黒色1色の場合の指定色は、全体を黒色 DIC:514 、または K:80 を使用してください。

金色 1 色の場合

図 3 ロゴマークの構成（金色）



金色 1 色の場合の指定色は、金色 DIC:620、または C:40 M:45 Y:100 を使用してください。

IMJ 認証マークを縮小拡大する場合は、IMJ より提供されたデータの比率を採用し、縮小しても明瞭な表示がなされるように注意してください。また、規格ごとに使用いただくロゴが異なります（図 4 参照）。

IMJ 認証マークは、製品又はその包装に用いない、又は製品の適合性を示すと解釈される可能性のある他のいかなる方法にも用いないようにしてください。

図 4 規格ごとに使用する ロゴマーク（赤色）の例



(2) JAB 認定シンボルとの使用方法

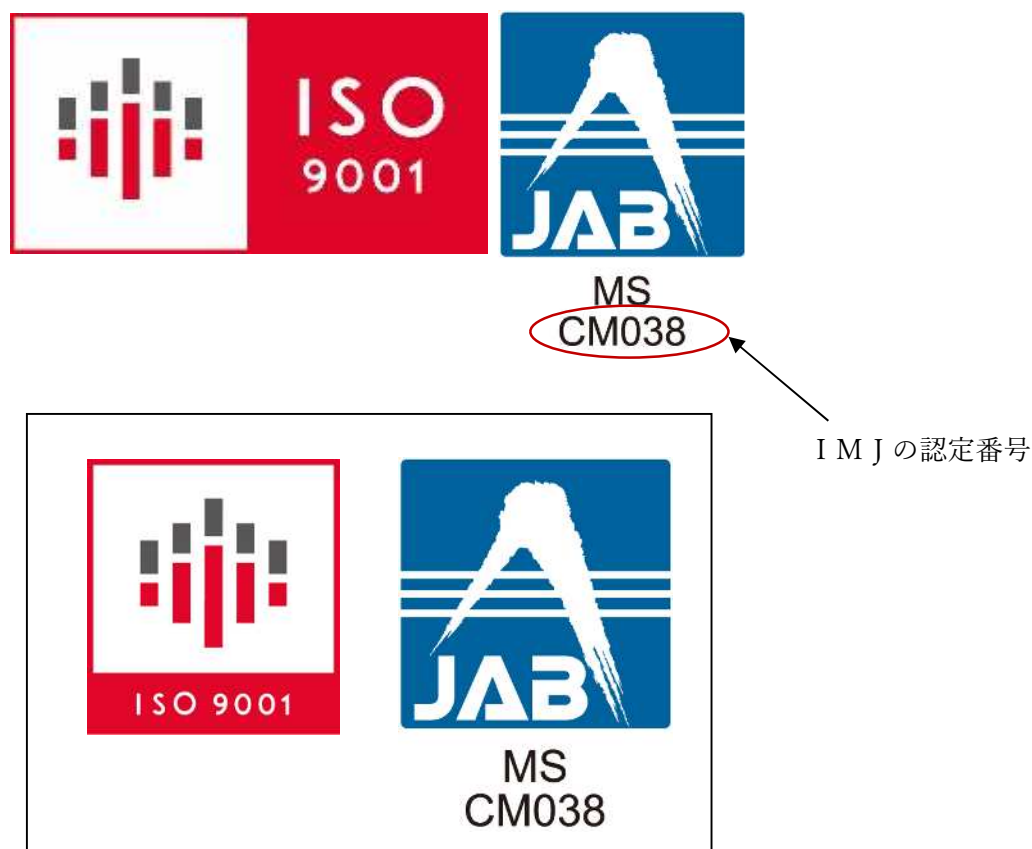
IMJ 認証マークと JAB 認定シンボルを並列で表記する場合は IMJ 認証マークの近傍に併記し、上下で表記する場合は IMJ 認証マークの下側に併記して、夫々を組み合わせで使用しなければなりません。(図 5、図 6、図 7 参照)

また、JAB 認定シンボルのみを、単独で使用しているとの誤解を生じさせるような方法で使用することもできません。

なお、JAB 認定シンボルは IMJ の認定番号が明記された状態で使用してください。

JAB 認定シンボルについては 認証取得時に送付いたします、JABN410(最新版は JAB の Web サイトで閲覧可能です)に従い表示してください。

図 5 品質マネジメントシステムを登録している組織の並列表記例



※ 標記のマークの比率はサンプルですので、IMJ から送付いたしますマークの清刷りが正式なものになります。

図6 環境マネジメントシステムを登録している組織の表記例



MS
CM038



※ 標記のマークの比率はサンプルですので、IMJ から送付いたしますマークの清刷りが正式なものになります。

図7 品質と環境マネジメントシステムを登録している組織の表記例



※ 標記のマークの比率はサンプルですので、IMJ から送付いたしますマークの清刷りが正式なものになります。

(3) ISMS-AC 認定シンボルとの使用方法

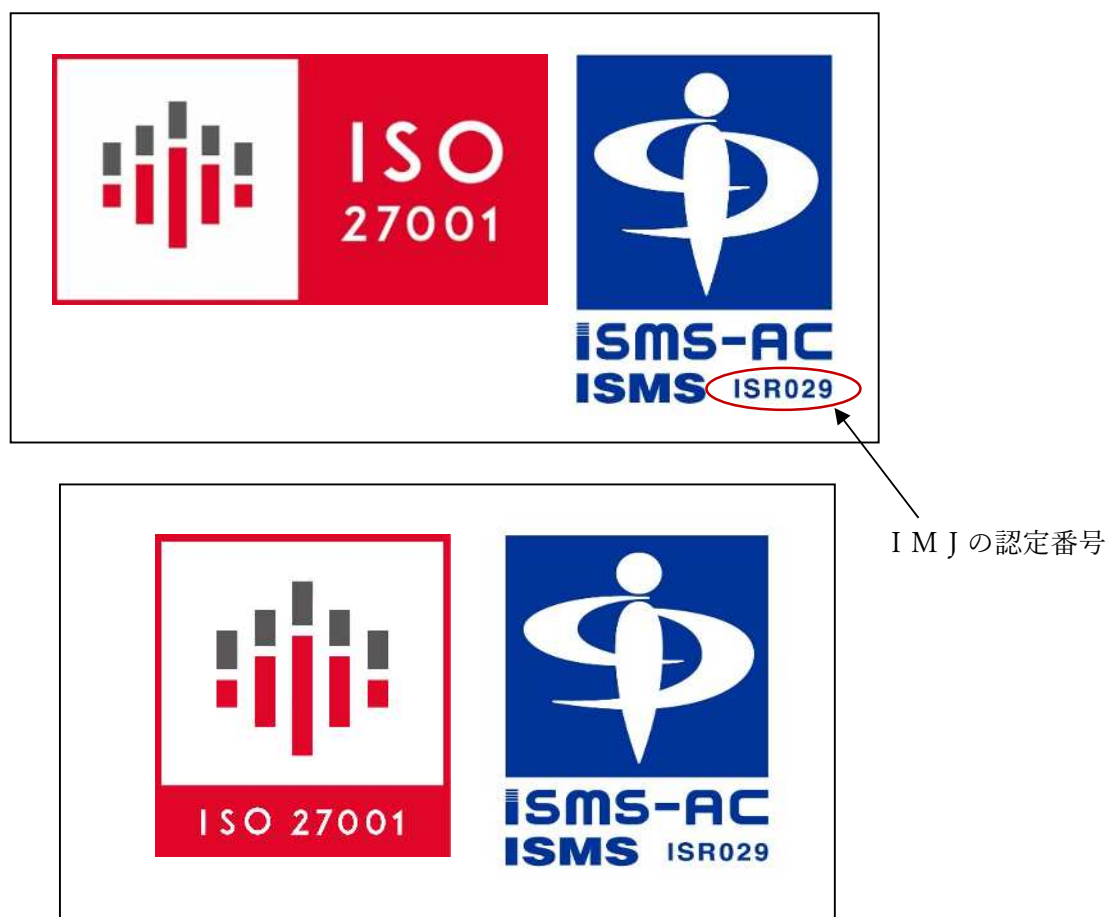
IMJ 認証マークと、ISMS-AC 認定シンボルを並列で表記する場合、IMJ 認証マークの近傍に併記し、上下で表記する場合は IMJ 認証マークの下側に ISMS-AC シンボルを置き、夫々を組み合わせで使用しなければなりません（図 8 参照）。

また、ISMS-AC 認定シンボルのみを、単独で使用しているとの誤解を生じさせるような方法で使用することはできません。

なお、ISMS-AC 認定シンボルは IMJ の認定番号が明記された状態で使用してください。

ISMS-AC 認定シンボルについては、認証取得時に送付致します、ISMS-AC 認定シンボル規定 JIP-IMAC510(最新版は ISMS-AC の Web サイトで閲覧可能です)に従い表示してください。

図 8 情報セキュリティマネジメントシステムを登録している組織の表記例



※ 標記のマークの比率はサンプルですので、IMJ から送付いたしますマークの清刷りが正式なものになります。